

Cisco PIX Firewall を通過すると送信元の中断が表示されるのはなぜですか。

目次

[質問](#)

[回答](#)

質問

Cisco PIX Firewall を通過すると送信元の中断が表示されるのはなぜですか。

回答

送信 SMTP サーバは 220 バナーのアスタリスクを (*E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) に接続し、Cisco PIX Firewall を通過するとき's) 見るかもしれません。これは「打ち切られた」送信側としてメール ログに変換します。手動 SMTP 接続の確認は正常に完了する最初の通信および不可能を示します。

見えるかもしれないものの例は下記にあります:

```
telnet 10.111.248.111 25
Trying 10.111.248.111...
Connected to 10.111.248.111.
Escape character is '^]'.
220 *****0*****2*****20****
hello me
250 ironport-in.example.com
```

これは「フィックスアッププロトコル smtp」が時々「メールガード」と呼ばれる Cisco PIX/ASA ファイアウォールで、「SMTP フィックスアップ」イネーブルになっている示したり、または「ESMTP」ことを Inspect。これをいくつかの送信メールサーバの送信側アポートを引き起こす場合がありますイネーブルにしてもらうにより。

これは PIX/ASA プラットフォームの Cisco バグ ID [CSCsi01498](#) によって引き起こされます。「内容Type」ヘッダの付加および使用は SMTP 規格で十分できる範囲にあります。

結論は、PIX/ASA の「フィックスアップ」機能を消すこと解決するためにディセーブルにし、または DKIM (DK) をを越えてこれを少しだけすることができると、>7.2(3) 問題を解決する Cisco PIX/ASA バージョンにアップグレードします。

詳細についてはフィックスアップについてこの Cisco ドキュメントを命じて下さい、参照して下さい:

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/iaabu/pix/pix_sw/v_63/config/fixup.htm#wp1103488